

空気中のホコリの放射能が測れます

リネン吸着法プロジェクトを広めてください

「リネン吸着プロジェクト」って何ですか？

福島原発事故により放出された放射能は水や食品だけでなく、空気中のホコリの中にも含まれています。細かいホコリとなって肺の奥に取り込まれた放射能は排出されにくく、より危険だという報告もあります。

リネン吸着プロジェクトはちくりん舎といくつかの団体個人が共同で進めています。大気中に含まれるホコリの放射能のレベルを明らかにして、相互比較できるようにすることで、避難や移住、生活上の注意など個人の判断の材料にさせていただくことを目的としています。

どのようにして測るのですか？

一定の大きさのリネン（麻）布を庭やベランダなどに2週間程度つるしておきます。その後、リネン布をちくりん舎に送り、ゲルマニウム半導体測定器で精密に測定します。リネン（麻）布の繊維がホコリを吸着する性質を利用した測定方法です。一市民のアイデアで実現しました。（リネン布は共通のものを支給します）



各地の調査結果

公開できる調査結果を一覧表や地図化して表示します。

ちくりん舎のホームページをご覧ください。

http://chikurin.org/?page_id=3390

裏面にこれまでの調査結果の一部を紹介します。ホームページでは地図上で各地の実態が分かります。



リネン吸着法の様子

あなたの地域・自宅など調べてみませんか

調査のために皆さんの力が必要です。個人グループなど参加の形態は自由です。

●調査のための費用：1か所あたり12,000円。（リネン布、送料、分析費用、その他経費）。

大気中のホコリの放射能調査は精密な分析が必要です。そのため長時間測定となり、測定費用が高額となります。ちくりん舎としては本プロジェクトに貢献するため、測定料金を本来の料金設定より約3割ほど安く設定しております。御理解願います。

●調査の手順：

- ①調査の申し込み。
- ②ちくりん舎からリネン布と設置マニュアル、記録表を送ります。
- ③10日から2週間、調査場所にリネン布を設置して下さい。
- ④記録表とリネンをちくりん舎に送ってください。（送料はご負担下さい）。
- ⑤ちくりん舎で分析、調査結果をこれまでの測定結果一覧表と共に送ります。
- ⑥結果はちくりん舎のウェブサイトにて随時公開されます。（個人情報には掲載しません）。

●問い合わせ・申し込み先：ちくりん舎 042-519-9378 lab.chikurin@gmail.com

リネン吸着プロジェクト参加団体(2015年6月現在)

●NPO法人市民放射能監視センター（ちくりん舎）042-519-9378／●福島老朽原発を考える会（フクロウの会）090-7245-7761

●風下の会（深田）／●原発政策を問い直す宗教者の会／●ふくいち周辺環境放射線モニタリングプロジェクト

リネン吸着法によるCs-137吸着量比較

地名の後ろに*印のあるものは宗教者の会さんの協力によるもの

